

2014 年 2 月 10 日

日本情報科教育学会第 2 回研究会のご案内 (第 2 報)

日本情報科教育学会事務局

平素、本学会の活動にご協力いただき、感謝いたします。

さて、本学会研究委員会主催の第 2 回研究会を近畿・北陸支部担当で、下記の通り、実施することになっていますが、発表件数が多いため、午前から実施することになりました。研究会への参加を希望される皆様は、申し込みをお願い致します。

記

○日時：2014 年 3 月 22 日 (土) 10:30～16:50 (受付 10:00～)

○場所：大学コンソシアム大阪 (キャンパスポート大阪内)

大阪市北区梅田 1-2-2-400 大阪駅前第 2 ビル 4 階

TEL:06-6344-9560 FAX:06-6344-9561

<http://www.consortium-osaka.gr.jp/>

○プログラム

受付(10:00～ )

発表 1(10:30～12:00)

1：中学校版情報教育「情報の時間」による生徒の変容と成果

安谷 元伸 (滋賀大学教育学部附属中学校)

2. 愛知県立高等学校における情報科教員の情報科と他教科担当の現状

深谷 和義 (椋山女学園大学教育学部)

3. 職業能力評価基準と情報科教育の目標に対する考察 (3)

高橋 朋子 (NPO 法人学習開発研究所)

4. コンピュータリテラシー授業のタイピング調査

岩田 一男 (北九州市立大学情報総合センター)

昼食休憩 (12:00～13:30)

発表 2(13:30～15:00)

5.” Shutdown or Restart”

—イギリスにおける情報科教育再生の試み—

中條 道雄 (関西学院大学)

6. 情報安全に関するアンケート調査結果とその考察

— 中学生・高校生・大学生を対象として —

横山 成彦 (大阪学院大学高等学校)

7. 授業の設計力と実践力を同時に育成するための力量形成モデルに基づいた情報科における授業

金田 健太 (東京学芸大学)

8. 学習進行図を用いた学習者中心型授業の提案と授業支援システムを用いた授業実践

天井 崇人 (東京学芸大学)

休憩(15:00~15:15)

発表 3(15:15~16:45)

9. 学習活動のバランスと生徒による主体的な学習を考慮に入れたネットワークの指導

田崎 丈晴 (東京都千代田区立九段中等教育学校)

10. ビッグデータ分析の授業実践

勝田 浩次 (大阪府立東百舌鳥高等学校)

11. スマホアプリ作成を用いたプログラミング指導

鹿野 利春 (石川県立金沢二水高等学校)

12. App Inventor を使ったプログラミング教育の試み

五月女 仁子 (日本女子体育大学)

閉会挨拶 (16:45~16:50)

○参加料

今回の研究会の参加費は会員・非会員とも無料です。

ただし、資料代として、学会員は無料、会員以外は 500 円を徴収いたします。

○懇親会

研究会後 (17:30~19:00) に、大阪駅付近で懇親会を予定しております。

場所・参加費は未定ですが、是非、ご参加ください。

○発表申込みについて

発表申込みは終了しました。発表申込をされた方は発表原稿を 2014 年 2 月 20 日(木)までに、下記のメールアドレスまでお送りください。

発表原稿は、情報科教育学会学会誌 原稿執筆要領 (改訂版) に準拠します。詳細はホームページ (<http://jaeis.org/kaishi/>) をご覧ください。ただし、頁数は、4 頁、もしくは、6 頁とします。また、論文掲載料は徴収しません。

○参加申込みについて

研究会に参加を希望される方 (発表者も含む) は、2014 年 2 月 20 日(木)までに、以下の項目を下記のメールアドレスまでお知らせください。

お名前:

ご所属:

日本情報科教育学会に所属している・いない

研究会に参加する・しない

懇親会に参加する・しない

○連絡先 (研究会担当)

kenkyu-paper@jaeis.org 近畿・北陸支部 担当 稲川 孝司